



市議会だより

発行／豊前市議会 豊前市大字吉木955 TEL.82-1111 内線1311
ホームページ／<http://www.city.buzen.lg.jp>



7月13日開催の市老連主催の「囲碁大会」

No. **77**
平成24年 8 月

目次

| | |
|----------------------------|--------|
| 平成24年 4 月臨時会・6 月定例会 議案審議結果 | 2～3 P |
| 議案の概要 | 4 P |
| 一般質問 | 5～11 P |
| トピックス・編集後記 | 12 P |

平成24年4月臨時会 議案審議結果

「○」…………賛成 「●」……反対
 「議長」……議長職のため表決に参加しない
 「除斥」……議案に直接関係があるため表決に参加できない

| 議案 番号 | 議案等の名称 | 審議 結果 | 黒 | 平 | 安 | 鈴 | 福 | 鎌 | 岡 | 榎 | 尾 | 山 | 爪 | 宮 | 磯 | 渡 | 秋 | 賛 成 | 反 対 |
|------------|---------------------|----------|-------------|-------------|------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------|-------------|--------|--------|
| | | | 江 哲 文 | 田 精 一 | 江 千 賀 夫 | 木 正 博 | 井 昌 文 | 田 晃 二 | 本 清 靖 | 本 義 憲 | 澤 満 治 | 崎 廣 美 | 丸 裕 和 | 田 精 一 | 永 優 二 | 邊 一 | 成 茂 信 | | |
| 議案 第43号 | 豊前市議会委員会条例の一部改正について | 原案 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | ○ | 14 | 0 |
| 同意案 第1号 | 豊前市監査委員の選任について | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 除斥 | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | ○ | 13 | 0 |
| 同意案 第2号 | 豊前市教育委員会委員の任命について | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | ○ | 14 | 0 |

※ 同意案第1号は豊前市監査委員の選任に関する議案でしたが、榎本議員は当事者のため退席しました。

平成24年6月定例会 議案審議結果

「○」…………賛成 「●」……反対
 「議長」……議長職のため表決に参加しない

| 議案 番号 | 議案等の名称 | 審議 結果 | 黒 | 平 | 安 | 鈴 | 福 | 鎌 | 岡 | 榎 | 尾 | 山 | 爪 | 宮 | 磯 | 渡 | 秋 | 賛 成 | 反 対 |
|------------|----------------------------------|----------|-------------|-------------|------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------|-------------|--------|--------|
| | | | 江 哲 文 | 田 精 一 | 江 千 賀 夫 | 木 正 博 | 井 昌 文 | 田 晃 二 | 本 清 靖 | 本 義 憲 | 澤 満 治 | 崎 廣 美 | 丸 裕 和 | 田 精 一 | 永 優 二 | 邊 一 | 成 茂 信 | | |
| 議案 第44号 | 豊前市事務分掌条例の一部改正について | 原案 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | ○ | 14 | 0 |
| 議案 第45号 | 豊前市印鑑条例の一部改正について | 原案 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | ○ | 14 | 0 |
| 議案 第46号 | 豊前市山村振興施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について | 原案 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | 議長 | ○ | ○ | 13 | 1 |
| 議案 第47号 | 豊前市在宅介護手当支給条例の一部改正について | 原案 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | ○ | 14 | 0 |
| 議案 第48号 | 豊前市敬老祝金条例の一部改正について | 原案 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | ○ | 14 | 0 |
| 議案 第49号 | 豊前市畑冷泉観光施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について | 原案 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | ○ | 14 | 0 |
| 議案 第50号 | 豊前市語らいの館の設置及び管理に関する条例の一部改正について | 原案 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | ○ | 14 | 0 |
| 議案 第51号 | 専決処分について（豊前市税条例の一部改正について） | 承認 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | 議長 | ○ | ○ | 13 | 1 |
| 議案 第52号 | 専決処分について（豊前市国民健康保険税条例の一部改正について） | 承認 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | ○ | 14 | 0 |
| 議案 第53号 | 財産の処分について | 原案 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | ○ | 14 | 0 |

平成24年6月定例会 議案審議結果

「○」…………賛成 「●」……反対
「議長」……議長職のため表決に参加しない

| 議案番号 | 議案等の名称 | 審議結果 | 黒 | 平 | 安 | 鈴 | 福 | 鎌 | 岡 | 榎 | 尾 | 山 | 爪 | 宮 | 磯 | 渡 | 秋 | 賛 | 反 |
|---------|--|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|---|---|----|---|
| | | | 江 | 田 | 江 | 木 | 井 | 田 | 本 | 本 | 澤 | 崎 | 丸 | 田 | 永 | 邊 | 成 | | |
| | | | 哲 | 精 | 千 | 正 | 昌 | 晃 | 清 | 義 | 満 | 廣 | 裕 | 精 | 優 | 一 | 茂 | 成 | 対 |
| | | | 文 | 一 | 賀 | 博 | 文 | 二 | 靖 | 憲 | 治 | 美 | 和 | 一 | 二 | 一 | 信 | | |
| 議案第54号 | 字の区域の変更について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | ○ | 14 | 0 |
| 議案第55号 | 福岡県介護保険広域連合規約の変更について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | ○ | 14 | 0 |
| 議案第56号 | 福岡県後期高齢者医療広域連合規約の変更について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | ○ | 14 | 0 |
| 議案第57号 | 専決処分について(平成24年度豊前市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算 第1号) | 承認 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | 議長 | ○ | ○ | 13 | 1 |
| 議案第58号 | 工事請負契約の締結について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | ○ | 14 | 0 |
| 意見書案第1号 | 北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書(案)の提出について | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | 議長 | ○ | ○ | 13 | 1 |
| 請願第1号 | 少人数学級の推進、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の提出に関する請願 | 採択 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | ○ | 13 | 1 |
| 同意案第3号 | 豊前市固定資産評価審査委員会委員の選任について | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | ○ | 14 | 0 |

6月議会において議決された意見書及び請願の審議内容

「北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書」

〈提出者 議会運営委員会〉

平成14年、北朝鮮は拉致を認めて5人の被害者と家族を返しましたが、それ以降、全く進展がありません。

今回、誕生した金正恩政権に強い圧力をかけ、実質的交渉に引き出すための意見書でしたが、宮田議員は「日朝平壤宣言」という文言を是非挿入すべきという点から反対しました。

「少人数学級の推進、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書の提出を求める請願」

〈請願者 福岡県教職員組合
築上豊前支部〉
〈紹介議員 安江 千賀夫〉

学級規模をOECD諸国並みのゆたかな教育環境に整備するため、30人以下学級を求める部分について、鎌田議員は一律に判断するのではなく、それは市町村の裁量に委ねるべきという点から反対しました。

議案の概要

第2回臨時会

●平成24年第2回臨時会は、4月10日及び16日に開催されました。
本臨時会には、議会運営委員会より議会委員会条例の改正案1件及び市長より監査委員の選任並びに教育委員会委員の任命の同意案2件が提出され、原案どおり可決、同意されました。

同意案件

市長からの提案に対し、全会一致で次の方が同意されました。
(敬称略)

※教育委員会委員

豊前市大字宇島

西元 孝幸

委員会条例の改正により、総務・文教厚生・産業建設の3常任委員会の定数を変更(5人⇒7人)することにより、議案審査の充実を図ります。

第3回定例会

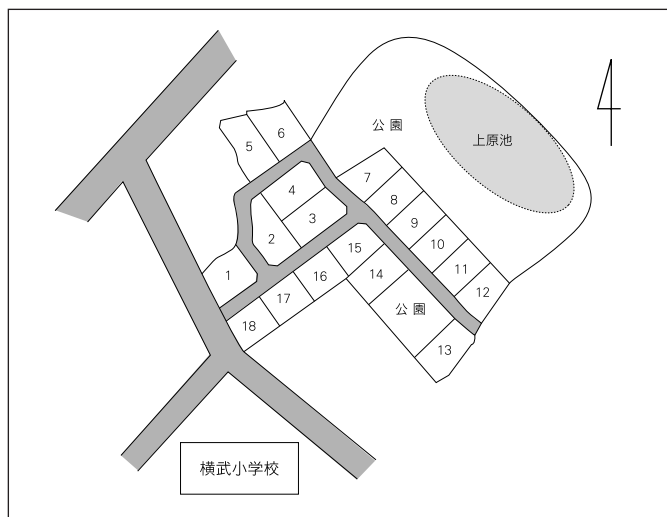
●平成24年第3回定例会は、6月4日から6月19日までの16日間の会期で開催されました。
本定例会には、市長より条例9件、予算1件、その他の案件6件合わせて16議案が提出され、所管の常任委員会で慎重に審査し、原案どおり可決されました。
議員より意見書案1件と請願1件が提案されましたが、いずれも原案どおり可決されました。
また、市長より人事案件1件が出されましたが、市長提案のとおり同意されました。

委員会での審査を受け、執行部が議案を訂正！

山村振興施設の設置及び管理に関する条例の一部改正において、卜仙の郷の宿泊料金の最低価格を値上げ(7,000円⇒8,400円)する改正案でしたが、産業建設委員会での審査を踏まえて執行部より議案の訂正がなされ、実質的には据え置き(消費税分は内税表示)となりました。

薬師寺に分譲地誕生！

横武地区の薬師寺に全18区画の宅地分譲地が完成しました。
この土地は、ほ場整備により創設された土地で、この度、分譲地として売り出されます。



外国人住民の住民基本台帳制度スタート！

外国人登録法の廃止に伴い、外国人も住民基本台帳により住民票が作成されることになりました。
これに伴い、条例の改正案4件と規約の変更案2件が可決されました。



同意案件

市長からの提案に対し、全会一致で次の方が同意されました。
(敬称略)

※固定資産評価審査委員

豊前市大字三毛門

佐山 彰

防災行政無線の工事請負契約可決！

市民への防災情報や行政情報を迅速に周知するため、市内60箇所に防災行政無線の拡声子局と134個の戸別受信機が設置されます。

契約相手：沖電気工業(株)九州支社

契約金額：2億7096万3千円

平成24年第3回(6月)定例会 一般質問

| 日程 | 会派名 | 構成員 | 質問項目 |
|----------|-----|---------------------------------|---|
| 6月11日(月) | 豊明会 | 鈴木正博、平田精一 黒江哲文 | <ul style="list-style-type: none"> 市民サービスの向上 総合計画 環境問題 豊前耶馬溪線の進捗状況 子育て支援 豊前市の人事 |
| | 新世会 | 山崎廣美、尾澤満治 秋成茂信、岡本清靖 安江千賀夫 | <ul style="list-style-type: none"> 市バス JR豊前松江駅・JR三毛門駅の改善計画 東九州道の開通 人口増対策 |
| | 無会派 | 宮田精一 | <ul style="list-style-type: none"> 教育行政 市民の暮らし・福祉の充実のために 地域循環型経済システムの確立を |
| 6月12日(火) | 同志会 | 渡邊 一、爪丸裕和 福井昌文 | <ul style="list-style-type: none"> 高齢者問題 子育て支援 農業問題 |
| | 豊友会 | 磯永優二、榎本義憲 鎌田晃二 | <ul style="list-style-type: none"> 通学路の安全対策 孤立死の防止対策 委託事業 |

会議録閲覧のお知らせ

議会だよりに掲載した一般質問は、実際のやりとりのごく一部です。詳細を知りたい方は、総務課・議会事務局にある「会議録」をご覧ください。また、豊前市のホームページにも「会議録」を掲載していますので、ご覧ください。

豊明会の質問

市民サービスの向上

黒江議員 企業ではお客様を大事にするため、お客様の声を拾い、その対応が重要と考えている。同様に、行政も市民の声を聞いて業務に反映させることが、市民サービスの向上につながると思うが、どのような取り組みをしているのか伺いたい。

総務課長 市民への対応については、住民サービス向上のうえで重要な課題と考えている。電話や窓口での確に用件を把握し、迅速に対応できるように職員教育に努めているところだ。

黒江議員 職員の中には、素早い対応をしてくれて頑張っている人もいる。行政は市民目線に立ち、市民側に一歩踏み出すことが重要と思うので、その取り組みをお願いしたい。

まちづくり

黒江議員 平成26年度の東九州自動車道の供用開始に向けて、

市民や商人等から、豊前市は素通りになるのではとの不安の声が上がっている。豊前市には水や魚等の美味しい食べ物、求菩提山等の史跡が数多くあるのに、それらを使って集客に努めてはどうか。

市長 道の駅の来客数は年々増加傾向にあり現在、約200万人の来客があるが、供用開始後は厳しいと考えている。インターチェンジが鬼木・永久にでき、そこからの道ができつつあるので、ビジネスチャンスととらえて頑張っていきたい。

黒江議員 市内には求菩提山や畑の冷泉、乳の観音等の名水があった名水のペットボトルでの販売はどのようになったのか伺いたい。

市長 豊前市の場合は条件も良いので是非、事業化と思っっている。しかし、農協の関係がまず1番と考えている。もちろん、市内にはペットボトルのメーカーや業者がいるということも、ひしひしと思っているところだ。

総合計画

黒江議員 総合計画は行政だけでできるものではないと思う。市民や民間団体を巻き込んで

の取組みが必要で、特に商工会議所との連携が不可欠と思う。会議所との連携をどのように考えているのか伺いたい。

総合政策課長 豊前市は商工業で発展してきたまちなので、会議所との連携は不可欠だ。会議所との意見交換を踏まえて、10年後の豊前市のあるべき姿を計画に反映させていきたい。

黒江議員 企業や商人からなる会議所がこの豊前市を支えてきた歴史があるということも含めて、行政は会議所との連携やバックアップをお願いしたい。

過疎化対策

平田議員 市では空き家バンクの登録をしているようだ。中には、別荘感覚で購入を希望する人もいるのではと心配をしております、そういう場合は区長に連絡先等を教えるべきと思うが、市の対応を伺いたい。

総合政策課長 現在のところ、そのような人はいない。しかし、市としては、そのようなことがないように、そこへの居住が前提で、定住促進が目的であることを説明している。

平田議員 中山間地域には商店が殆どなく、高齢者や車の運転ができない人等は買い物に困っ

ている。移動販売などに対する補助金等はないのか。また、実施の予定はないのか伺いたい。

まちづくり課長 買い物難民対策として、「出向く商店街事業」という県の補助事業が商店街向けにある。しかし、視察研修等を行い検討したが、もう既に配達等を行っている個人商店もあることなどから、商店街としての結論を出すのは難しく、引き続き検討したいとのことだ。

環境問題

平田議員 先日、火災が発生した合河の養鶏場の悪臭、ハエ対策について、対応を伺いたい。

生活環境課長 毎月、県の保健福祉環境事務所等と立入調査を行っているが、先般、改善計画を提示させた。その計画では、悪臭とハエを軽減するため、鶏糞の乾燥を主とした「ケージシステム」を導入したいとのことであった。しかし、火災が発生したため、この先の見通しは不明の状況である。

特産物の販売

平田議員 豊前市では、ゆず祭等のイベントでは特産品が売れ

ているが、継続性がないように感じる。市外への販売ルートを広げるためのアンテナショップ等はないのか伺いたい。

農林水産課長 現在、市が設置しているアンテナショップと呼ばれるようなものはない。道の駅やJA等が北九州の小売店に物販を依頼してPRを行っている状況だ。

平田議員 定年後の働き場を作るためにも、農産物の加工施設を増やすべきと思うが、補助金等はないのか伺いたい。

農林水産課長 6次産業化を行う認定農業者に対して、加工施設や機械の導入、商品開発や販路拡大の支援等について県の補助がある。



三毛門南瓜加工施設

豊前耶馬溪線の進捗状況

平田議員 豊前・耶馬溪線は福

岡、大分両県にまたがる道路だが、現在の進捗状況及び今後の対応をお聞きしたい。

建設課長 福岡県側は延長9・9kmのうち未開通区間が1・05kmあり、現在、未開通区間は事業休止の状況である。また、大分県側については延長13・6kmのうち未開通区間が1・3kmある。そのため、今後は関係市町村で組織する豊前・耶馬溪線道路開設促進協議会を通して、要望やPR活動を行っていきたくと考えている。

教育問題

鈴木議員 中学校統合の答申が出てから数年が経過し、いまだに話が進んでないようだが、将来的に統合の予定はあるのか伺いたい。

市長 教育問題は割り切れない面があり難しい問題だ。いつ統合するとは今言えないが、教育長も代わったので、よく相談して方向を出していきたいと考えている。

鈴木議員 大村小学校は小規模特認校に指定されているようだが、あまり児童数が増えないようだ。少ない児童数では集団生活等が難しいと思うが、教育長はどのように考えているのか

伺いたい。
教育長 基本的に集団生活をするにはクラスの数人が30〜40人が一番望ましいとされている。しかし、地域によってはそれに満たない学校もあるため、合同遠足の実施等で近隣校との連携を指導し、集団生活の機会を作りたいと考えている。

子育て支援

鈴木議員 定住促進パンフレットに子育て支援に関することが書かれているが、3人目以降の保育料無料化について伺いたい。

福祉課長 保育園に2人以上の児童が同時に入所している場合は2人目を半額に、3人以上の場合は3人目以降が無料という措置をとっている。

鈴木議員 子どもが3人いてもなかなか同時入所は少ないと思う。他市町村では同時入所にかかわらず無料としているところもあるようなので、豊前市も来年度の新しい子育てメニューとして検討していただきたい。

豊前市の雇用

鈴木議員 豊前市は行財政改革の一貫として職員数を多く減ら

し、嘱託職員が増えていると思うが、嘱託職員の賃金と業務を伺いたい。

総務課長 嘱託職員の賃金は、月額13万3千円が基本で、原則週29時間以内の非常勤の業務となっている。業務内容としては、清掃業務や体育館、市民会館などとなっている。

鈴木議員 職務内容によっては専門性を必要とする場合もあるので、賃金を幾つかのランクに分けて支給してはどうか。また、高齢者だけでなく、中年層や若者の雇用も考えて、ある程度の賃金の支給も考えてはどうかと思う。

新世会の の質問

市バス

安江議員 市バスとJRは、交通機関として一体的な運用をするべきだと考えるが、利用者から、JRとの接続が悪いとの声を聞く。ダイヤ設定について、お聞きしたい。

総務課長 市バスのダイヤは、スクールバスを最優先に設定し

ているため、接続が難しいところではある。4月9日にダイヤ改定をし、岩屋線・轟線の全便をJR宇島駅に乗り入れを行った。今後も、市民の皆様の要望を頂きながら、利用しやすいバス事業に努めていきたい。

安江議員 現行は、市から山手に向かう縦の4路線が運行されているが、市中心部を結ぶ循環バス路線が必要だと思うが、いかがか。

総務課長 運行路線のない交通空白地域での新規運行が望ましい一方で、民間のタクシー会社の経営を圧迫するなどの課題が多々ある。今後は、車輛を小型化し、経費削減に取り組み、地域住民の交通確保に努めたい。

安江議員 学生や高齢者など交通弱者の外出機会を促し、利用者を増やすためにも、市内全域100円バスにしたらどうか。そうした場合、運賃収入はどれくらいになるのか、お聞きしたい。

総務課長 100円バスにした場合、現状より利用者が増加したと仮定して、本年度の運賃収入の3割から4割の収入減が予想される。

安江議員 今後、地域住民と市が知恵やお金を出し合い、便利な生活交通としての市バスづくりを構築することが喫緊の課題

であると思う。そこで一般市民・商店・企業等からバス支援基金を集めるため、市バスの支援基金条例を制定しては、いかがか。

総務課長 現状の路線は、路線沿線の乗客が主であり税金を投入していることから、広く市民からの協賛というのは、現在、厳しいものと考ええる。



JR豊前松江駅・ JR三毛門駅の改善計画

安江議員 宇島駅はエレベーター設置や身障者用の多目的トイレの設備等でバリアフリー化され

ているが、他の2つの駅について、JRの改善計画が市に対して示されているのか、伺いたい。

まちづくり課長 JR豊前松江駅は、上り線のホームはスロープが付いているが、下り線はバリアフリー化されていない。また、トイレが汲み取り式で多少臭いがあるようだ。管理しているJR九州は、今のところ改善計画はないとの回答だったが、市としても、改善の要望を行っていききたい。

財務課長 JR三毛門駅は、トイレの水洗化や駅前に三毛門南瓜の里の建設など、周辺整備が進んでいる。現在、プラットフォームの雨除けの改善をJR九州に要望しているところだ。

東九州道の開通

岡本議員 平成26年度の開通に向けて、観光も考えながら地域の道路網整備や市街地のフレックボくぼてんタウンへの乗り入れを計画する必要があると思うが、いかがか。

まちづくり課長 現時点では、既存の県道犀川・豊前線または八屋・荒堀線を通り、市街地へ誘導することを考えている。来客者が分かりやすいように、案内板の設置やサイン計画の見直

し等の整備を計画しているところだ。

岡本議員 豊前市も色々な観光施設があるが、地域外からのお客様さんのために、観光ルートマップができていくのか、伺いたい。

まちづくり課長 現在、活用している「ようこそ豊前へ」「史跡めぐりマップ」「花マップ」等の観光パンフレットに東九州道を加えた校正を行う予定である。また、観光モデルコースには、インターチェンジを出発点としたものも加えていく予定だ。

岡本議員 豊前市も4泉と言われる温泉施設があるが、そこでは自分の施設以外に、他の温泉施設や観光施設をPRすれば豊前市内で相乗効果になると思うが、いかがか。

農林水産課長 施設紹介の折には、他の施設も含めた中で検討するようにしていきたい。

岡本議員 豊前市にも色々な特産品があり、地域の中で加工品への取組みが進んでいるが、これからも行政が支援できるのか、お聞きしたい。

農林水産課長 ゆず・いちじく・三毛門かぼちゃ等、講師にお願いしながら、加工のバリエーションを増やし、豊前市にしかない物を揃えていきたい。また県内の加工品の補助事業等を活用して推進を図っていきたい。

教育問題

尾澤議員 平成23年度の学力学習状況調査結果が出たが、教育委員会として今後、どのような指導を行うのか、具体策をお聞きしたい。

教育長 この結果を踏まえ、特に強化すべきことは、教員の指導力を向上させることだと思っております。そのため研修を推進していきたい。また、各教科の見直しや再テスト、問題点の洗い出しなどを校長会において指示している。

尾澤議員 平成24年度より月2回を上限として、土曜日授業を実施している市町村があるが、豊前市ではこれについて検討したのか、お聞きしたい。

教育長 市内小・中学校に土曜日授業の実施に関するアンケート調査をした。土曜日に授業公開等の行事を既に実施していることや授業時数確保の見通しが立っている等の理由から、全校が不必要と回答している。この結果を踏まえ、本年度は実施しないと決定した。

尾澤議員 土曜日は地域や保護者の方々との交流の場や体験学習という形で学校を開放し、授業ができればいいと思うが、い

かがか。
教育長 議員の意見はとても大切な事である。校長会等と話をしたいと思う。

尾澤議員 大村小学校、合岩小・中学校は特認校に指定されているが人数が増えない。そこで、特認校のメリットとして1年生から6年生までの学童保育を開設するのは、いかがか。

福祉課長 その点については、他の学童保育も考慮する必要がある。施設の許容人数など課題が多々あることから、福祉課としては考えていない。

尾澤議員 最近、通学路で痛ましい事故が多発しているとの報道だが、通学路はどのように決めているのか、お聞きしたい。

教育課長 通学路は、学校が児童・生徒の通学の安全の確保のために指定している。その後、教育委員会が危険箇所等の点検を行い、変更や注意箇所を学校に指示している。

尾澤議員 通学路におけるゾーン30規制（一定区域内の自動車制限速度を30キロ以下に規制することで、事故につながりにくくなる）だが、通学時間帯だけでも早急に取組んでいただきたいと思うが、いかがか。

教育課長 これは市ではなく、県警の指定となるので、関係課とも協議をして、警察署に要望

等を行っていききたいと思う。

無党派の質問

教育行政

宮田議員 中学校の統廃合問題について、新しく教育長に就任してから、教育委員会で論議されたか、お聞きしたい。

教育長 平成17年度に市内4中学校を1校にという答申が出ているが、今後、合岩中学校の特認校についての検証を行い、その結果を踏まえ考えていこうという論議がなされた。



合岩小・中学校の合同運動会

宮田議員 この答申では、築上中部高校跡地に新たな中学校を設立するとの内容であるが、現在、そこは更地等になっているようだ。現状をお聞きしたい。

市長 高校の跡地は、市の土地で、今は少年野球に無料で貸している。テニスコート側の土地は、高校のOB会である旭校友会が所有する土地である。

宮田議員 この統廃合問題を考える上で、人口増対策を含めたまちづくりを行い、教育行政を考えていく必要があると思うが、いかがか。

市長 この問題が出た背景は、当時、豊前市・築上郡の合併問題があったからだ。現実的に1校にするのは難しいと思っているが、1校案、2校案という声も挙がっているようなので、今後、考えていく必要がある。

宮田議員 また、生徒の通学距離や通学区域も懸念される。通学距離については、中学校では概ね6km以内との規定がある。また、通学区域については、全国平均で約80%が27km内である。これが1校となると、市内全域が通学区域（41・59km）となり、これは極めて劣悪な教育条件となることから、この点についても考えるべきである。

市民の暮らし・福祉の充実のために

宮田議員 国民健康保険法第44条の医療費の窓口負担の減免制度や、国民健康保険料の独自減免制度ができたのは、大変喜ばしいことである。現在の申請状況を伺いたい。

市民健康課長 対象となるのは、入院療養の給付に係る一部負担金であり、平成23年度に1件適用となった。

税務課長 独自減免制度は、解雇や倒産により失業した方への保険料の減免が実施され、その件数は、平成23年度に37件の申請があった。

宮田議員 国保法第44条や独自減免制度について、あまり周知徹底ができてないと思われる。困っている方が活用できるように、周知をお願いしたい。

市民健康課長 市報やホームページ等を通じて、広く市民の方々に周知していきたい。

宮田議員 子ども医療費の助成だが、現在、入院に対して中学校卒業まで無料となっているが、通院に対しても同様に無料にする考えは、いかがか。

市民健康課長 平成22年10月に、通院に対して小学校入学前

まで無料にしたところだ。これを中学校卒業までにする、県の制度の対象外となり、全額市の負担となる。また、安易な受診を招き、医療費の増大につながる恐れがあるため、今後の検討課題としたい。

宮田議員 豊前市の介護保険は、福岡県の広域連合に加入しているが、豊前市独自で実施したほうが保険料も安くなり、市民にとってプラスになると思うが、いかがか。

市長 豊築は一つということ、広域連合の中核としてやってきている。保険料の問題は議員のご指摘もあるが、県南の方は、独自ですより広域連合のほうが安いという事実があることを知ってもらいたい。

地域循環型経済システムの確立を

宮田議員 住宅リフォームをする時、地元の業者が施行した場合、一定の割合で施主に助成金を出すという制度がある。これは、地元中小企業の仕事の確保や資材関連等の売上増をもたらす、その結果、市税収入の増加にもつながるので、こういった地域循環型経済システムの確立を、ぜひ導入すべきだと思うが、いかがか。

市長 以前、助成制度について話が挙がっていたが、そのままになっている。今度、きちっと精査し検討したい。

同志会の質問

高齢者問題

福井議員 豊前市の高齢化率は30%を超え、独居高齢者は増加傾向にある。独居という不安に加え、買い物や通院などにも困っていると聞く。このような独居高齢者の現状を踏まえ、市はどのような対策をしているか、お聞きしたい。

福祉課長 現在、独居世帯を中心に、緊急通報装置を設置しており、緊急ボタンを押すと、直接消防署につながるようになっている。また、離れたところにいる場合は、首にかけるペンダントがあり、これに緊急用ボタンがついているので、それを押せば、消防署へ連絡できるようになっている。

福井議員 市の対応だけでは限界がある。そこで、地域のコミュニティが大事だと思うが、こ

の点について、地域と連携をとってやることがあるか、お尋ねしたい。

福祉課長 老人クラブで、「愛の一声運動」、社会福祉協議会で、「愛のネットワーク活動」、「いきいきサロン」の事業を行っている。

福井議員 郵便配達員や電気代の集金人、新聞配達員などと連携をして、気がかりなことがあったら、包括支援センターに連絡してもらおうなど、検討してはいかがか。

福祉課長 現在、社会福祉協議会へ「高齢者見守り社会参加促進事業」を委託し、地域での支え合いの取組みを行っている。議員の提案についても、呼びかけをしてみたい。

爪丸議員 市が行ったアンケート調査によると、買い物や通院に不便を感じている高齢者が多いようだが、市の対策はどうか。

市長 今は日本全体が生活苦、そして将来の不安を感じている。まさに社会政策としてすべての自治体が必要になって考えるべきだと思っている。

防災問題

福井議員 災害への対策として

は、最近、「自助・公助・共助」と言われるが、市の考え方はどうか、お聞きしたい。

総務課長 市としては、行政にしかできないことは行政が責任を持つてやる、自分の身は自分で守る、また隣近所の方と協力しながら防災活動に取り組む、この3点を中心に災害に備えた



昨年11月に行われた防災訓練

福井議員 独居高齢者の避難や救助対策は、どのように考えているのか、お聞きしたい。

総務課長 現在、各地区での「自主防災組織」の立上げをお願いしているが、その中で、独居高齢者の援護についても考えていきたい。

爪丸議員 災害対策は、行政だけでは限界がある。住民の意識を高める必要があるので、研修会を校区ごとに実施してはどうか。

総務課長 必要があれば、研修

会を行い、防災意識の高揚を図ってきたい。

爪丸議員 今年5月、広島県福山市で、ホテル火災が起きた。建物が古かったということもあったが、火災に対応できる設備が十分ではなかったようだ。豊前市内の宿泊施設については、立入検査などしっかり行っているのか、お聞きしたい。

総務課長 広域消防本部では、今回の火災を受けて豊前警察署、京築県土整備事務所と合同で特別査察を行ったと聞いている。

子育て支援

福井議員 少子化が進む中で、子育て支援は重要な課題と考えている。子どもを持つ家庭に対する援助や対策をどのように考えているか、お聞きしたい。

福祉課長 子どもが保育所に同時に入所している場合、2人のときは2人目が半額、3人以上のときは2人目が半額で、3人以上が無料となっている。

福井議員 吉富町や上毛町では同時に入所してはなくても、第3子以降は無料になっている。中津市では、3歳未満児については、同時入所でなくても第3子が無料となっている。豊前市

も、他市町村に負けないような子育て支援をしてはいかかがか。
市長 豊前市も人口増に向けて、そろそろ決断しなければならぬのかなと思っっている。

教育問題

福井議員 京都府亀岡市での交通事故をはじめ、通学途中の児童が交通事故に巻き込まれるという痛ましい事故が多発しているが、市の対策はいかかがか。

教育課長 各学校で、再度通学路の点検を実施し、それを受けて、教育委員会として要注意箇所や危険箇所の通学路変更を各学校に指示した。

爪丸議員 最近、マスコミなどでモンスターペアレントのことが採り上げられる。福岡県下でも不当なお金の要求をされるといふ事件があった。豊前市内での状況はどうか。

教育長 モンスターペアレントとは、自己中心的で理不尽な要求を繰り返す、正常な学校運営を妨げる保護者と言われるが、そういう意味では、本市内にはないと思われる。ただ、それに似たような事例が全くない訳ではない。

爪丸議員 学校と保護者の連携、さらに、地域を巻き込んだ

取組みが必要だと思っるので、このことを踏まえて、しっかりとした教育行政を推進していただきたい。

農業問題

爪丸議員 農家の減少により、ため池の権利者も減っている。そうになると、ため池を改修する場合、農家1件あたりの受益者負担が莫大な金額となり、ため池改修に支障が出ている。市の考えをお聞きしたい。

農林水産課長 ため池は、農業用水として使う以外に、都市部では洪水時に水をためて調整する機能を併せ持っているため、ため池の用途を十分考慮した上で、関係課と検討をし、市全体での利活用を図っていききたい。

爪丸議員 ため池の管理が不十分であれば、周辺の住民にも影響が出る。受益者負担を見直し、ため池改修をしやすくしては、いかかがか。

農林水産課長 近隣自治体の状況を調査した上で、負担率の見直しを検討したい。

道路問題

渡邊議員 今、日本の製造業は

生産の拠点を海外にシフトし、その結果、産業の空洞化が進んでいる。九州は、他の地域に比べ大きな災害に見舞われる危険も少なく、製造業には適した地域といえる。空洞化を防ぐためにも、周防灘臨海道路を作り、企業の進出を図るべきと思うが、市長の考えをお聞きしたい。

市長 今、京築の工業出荷額は長崎県のそれを超えており、将来性・可能性を大きく秘めた地域だろうと思っっている。方向性を出していききたい。

渡邊議員 この地域の発展のために、意気込みをもって前向きに取り組んでいただきたい。

豊友会の質問

通学路の安全対策

鎌田議員 全国の通学路で痛ましい事故が続いており、文部科学省より学校の通学路の安全確保に関する調査依頼が来ていると思うが、豊前市は提出したのかお聞きしたい。

教育課長 県の教育委員会を通じて調査があり、点検等を実施

して提出している。

鎌田議員 その後、警察・学校・道路管理者による通学路の合同点検の実施及び対策必要箇所抽出の通達があつていると思うが、市は行ったのか伺いたい。

教育課長 八屋小学校区、合出小・中学校区及び角田小学校区において、警察、区長、県・市の道路関係者及び学校長立会いのもと改善策の協議を実施した。



通学路での見守り

鎌田議員 現在、区域を指定した交通規制の実施、いわゆる「ゾーン30」を警察庁が推進している。警察のほうから積極的に推進しているのだから、危険箇所については、是非、指定すべきと思うがいかがか。

教育課長 警察や道路管理者と十分協議して、できるところからしていきたいと思っっている。

鎌田議員 チャンスなので是非、実施していただきたい。また、道路のカラー舗装化や路側帯の拡幅などについても子供たちの安全のため、取り組んでいただきたい。

地域防災対策

鎌田議員 今度、防災行政無線を設置するようだが、設置内容を伺いたい。

総務課長 市役所に親局を、市内の60か所に屋外の拡声子局（スピーカー）を設置する予定で、スピーカーの音声聞こえない地域には戸別受信機を134基設置する予定だ。

鎌田議員 市は各地区に自主防災組織の立ち上げの願いをしており、区長や組長が主要な役割を担っているようだ。区によっては区長や組長を持ち回りでやっているところもあり、区長等が代わったときに見直しが必要で、折角の防災組織がゼロからになり心配である。市の考えを伺いたい。

総務課長 区長が必ず防災組織の長にならないといけないわけではない。要は、地域住民の方々が日頃から訓練等を行い、防災意識を高めてもらうことが大切と思っっている。

鎌田議員 企業でのBCPに関して以前質問をしたが、市役所でも重要なデータがあるため、BCPの策定が必要と思うが、市の考えを伺いたい。

総務課長 災害時、市には市民の安否確認や情報収集等多くの業務がある。防災訓練を年に一度実施しているため、その時に業務内容を精査していきたい。

※1 BCP (事業継続計画)

企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業を最小限にとどめつつ、中核となる事業を継続して行うべき活動や緊急時におけるための方法、手段などを決めておくこと。

・ Business Continuity Plan (BCP)

孤立死の防止対策

鎌田議員 悲惨な孤立死や虐待などを1例も発生させない地域づくりを目指して、厚生労働省に選定された地域福祉推進市町村が実施する「安心生活創造事業」という事業がある。この事業は、2年間は全額国庫補助があり、かなり有利な事業なので、この事業に取り組んでほしいかがか。

福祉課長 平成22年より孤立死防止を含んだ対策として「高齢者見守り社会参加促進事業」に取り組んでおり、安心生活創造事業については検討できていない状況だ。

鎌田議員 この事業の実施にあたっては、3つの原則が必須となっている。その中の一つが、午前中の福井議員が言われた郵便局等による情報を集める体制作りだ。そのようなものがあるのであれば、この補助は受けられると思うが、検討してはいかがか。

福祉課長 現在、市が取り組んでいるのは、介護保険予防事業の中の高齢者社会参加促進事業だ。この事業の中で安心生活創造事業の対象となるような部分があるならば活用していきたい。

区画整理事業

榎本議員 旧商店街は、今まで豊前市を引っ張ってきた。北高跡地にフレスポができたからといって、旧商店街を切り捨ててはいけないと思う。旧商店街の対策を市はどのように考えているのか伺いたい。

市長 20数年前に宇島駅前を中心に区画整理事業の計画が持ち上がったが、頓挫した経緯がある。北高跡地に商業施設が必要で、そこまでつなぐ道路が必要か、歩ける道でよいのか検討する時期に来ていると思う。



宇島駅

榎本議員 駅前の区画整理事業を再考する時期に来ていると思うので検討をお願いしたい。また、以前から提言しているように、駅利用者の利便性や駅の活性化のために宇島駅に情報発信施設の設置が必要と思うが、市長の考えを伺いたい。

市長 自由通路で商店街と工業地帯もつながる。公共機関の駅と商店街と市役所を中心街にしていく方向が一番と思うので、

あらん限りの力を振り絞ってほしいと考えている。

委託事業

榎本議員 市が委託する事業に関して何点か伺いたいですが、まず初めに、市の委託事業が本当に経費削減になっているのか伺いたい。

財務課長 民間でできることは民間ですべていただくとの方針で、数々の業務を民間委託でやってきた。そうすることににより、人件費をはじめ各種の経費削減が図られ、財政効果が上がっていると考えている。

議員 次に、委託された事業の雇用条件が非常に厳しいと聞くが、どのような指導をしているのか伺いたい。

財務課長 市が発注する事業に関しては、労働基準法等の法令にかなっていることが前提であるので、契約の相手方に対して法令遵守の徹底を図りたい。

榎本議員 これらの委託事業について、市役所内部で検討委員会などを設置して、適正な委託ができていのかなどを検討してはいかがかか。

副市長 今、事務事業の評価・検討を行っているので、その中で検討してみたいと思う。

森林環境税

榎本議員 森林環境税を使って、森林が本来持つ保水機能の低下防止や外国資本による森林買収の抑制などを行っている自治体が県内にあると聞く。豊前市においても、そのような取組みをされてはいかがかか。

市長 県内の市で森林面積が7割程度あるのは、豊前市と八女市だけだと思う。今まで、山(森林)はデメリットとの印象であったが、これから山は国民の共有財産という気持ちを持つて守っていききたいと考えている。

榎本議員 求善提山を中心にした荒廃森林を、行政が積極的に環境税を使って購入することにより、水資源の確保や観光開発につながると思うがいかがかか。

農林水産課長 森林環境税による荒廃森林再生事業については現在計画的に行っているが、環境税による公的取得には厳しい条件があるのも事実だ。

榎本議員 県職員とよく協議し、うまく知恵を出して、制度を積極的に活用していただきたいと思う。

全国市議会 議長会表彰

5月23日に東京で開催されました、第88回全国市議会議長会定期総会におきまして、次の方々が市政の振興に努めた功績が認められ、表彰されました。



渡邊 一 議員 (15年表彰) 中村勇希 前議員 (15年表彰)
山本章一郎 前議員 (20年表彰) 岡田義則 前議員 (25年表彰) 秋成茂信 議員 (20年表彰)

作品 掛け替え



議会棟 議員控室

5月23日に青豊高校書道部の部員2人が市議会議員控室と市長室の書作品を掛け替えにきました。前身の築上中部高校時代からの恒例行事で、今年で15回目となります。議員控室には、前部長の矢鳴芹伍さんの作品「除念調息洗心養神」が飾られました。同部は、市役所のほか豊前警察署などにも書の貸出しをしているそうです。

復興支援・政策推進 特別委員会

東日本大震災に対して、復興支援や電力の安定供給などの政策をより具体的に推進するため、改選後も引き続き特別委員会を設置して、協議していきます。



委員会室での協議風景

編集後記

今回、議員定数が2人減って初めての定例議会が開催されました。何もかも初めての新人議員、複数の委員会所属の議員は忙しく、活気にあふれる6月定例議会でありました。

さて、昨年の東日本大震災に続き、今回は隣の中津市での大洪水で自然の脅威を感じました。7月3日、短時間の大雨で山国川が氾濫し、4か所の橋が流され床上浸水した家、田畑が流されるなど多数の被害があり、まだ1人の方は流され行方不明のままです。

私は一日、ボランティアで耶馬溪町に入りましたが、川添の民家の床上浸水した土砂を取り除いたり、家財の処理等を致しました。高温による腐敗等で異臭が激しく、東日本大震災の塩分の臭いと違った異臭を感じました。

1日も早い復旧ができるよう心よりお見舞い申し上げます。

豊前市も、今年度より防災無線を設置しますが、市民一人ひとりの防災意識を高めて頂きたいものです。

尾澤満治

次の定例市議会は **9月**です

議会へのご意見をお寄せ下さい

議会を傍聴しましょう

市議会の様子を知る最もよい方法です。多数の方の傍聴をお待ちしています。

編集：編集委員会

〈編集委員〉

委員長：尾澤満治 副委員長：安江千賀夫
委員：黒江哲文、平田精一、鈴木正博

印刷：上森印刷所